

洋野 うれしお

学校教育目標「学びを広げ 自ら問い 高めあう」

洋野町立種市中学校
令和5年度校報
第2号
令和5年4月22日

種中生徒会始動

昨年度できなかった行事が計画通りに



生徒会入会式

4月11日（火）、生徒会入会式が行われました。昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で、全校生徒が集まることはできませんでしたが、今年は全校生徒が一堂に会して行うことができました。例年通り、生徒会執行部が生徒会組織や専門委員会について説明し、後半は部活動紹介が行われました。

2年ぶりに行われた部活動紹介は、大変盛り上がりしました。3年生を中心に寸劇仕立てで進められた活動紹介が行われ、1年生も初めのうちは戸惑いつつも、上級生の笑い声に包まれるうちに、大笑いしながら楽しく紹介を見ることができ、「中学校は厳しいだけでなく、楽しいところなんだな」と感じることはできたのではないかと思います。

生徒会の取組は、中学校生活の根幹となります。委員会活動、係活動、部活動など生徒一人一人の役割をきちんと果たすことで学校生活が向上してきます。1年生も早くその組織の一員として活躍してほしいと思います。



誓いの言葉 三浦悠楽君



執行部の話を真剣に聞く1年生



部活動紹介での吹奏楽部演奏

最大の盛り上がり「卓球入ろうぜ」



前期生徒大会

令和5年度スローガン「創造」

4月20日（木）前期生徒大会が行われました。こちら昨年度は各学年ごとの分散開催でしたが、今年は春から全校がそろっての開催となりました。

今年度のスローガンは「創造」です。これまで先輩達が築いてきた三大文化を「引き継ぐだけでなく、更に新しいものに作り替えていこう」という意味が込められており、三大文化についての重点項目すべてに「創り上げろ!」という言葉が入れられ提案されました。

各学級からは多くの賛成意見が出され、委員会活動を含むすべての提案事項が賛成多数で可決されました。

また、今回は執行部から「校則を見直したい」という提案がなされ、頭髪・靴下・外靴の規定について、その場で各学級が話し合い、それぞれ出された意見をもとに後日執行部から具体的な再提案がなされる、ということで大会は終了しました。「自分たちが生活する種中で、自分たちできまりを見直し、自分たちで守っていく」自治の精神が高まる生徒大会となりました。



提案する
専門委員長

質問・意見は
発表者席で



議長の信田雅宏さん
鹿島杏さん



採決で挙手する1年生

第76回盛岡市内一周継走大会

種中選手大健闘！

4月17日(日)に県営運動公園周辺コースにて、第76回盛岡市内一周継走大会が開催されました。本校からも男女それぞれ1チームずつ参加し、県内中学校の代表選手たちと健脚を競い合ってきました。選手の皆さんは昨年の冬からこの大会のために練習を積み重ねてきました。

13日(木)には壮行式が行われ、そこで初めて走路区間を発表となった選手は、一人一人立派に決意発表を述べました。

当日は天候が悪く、肌寒いほどでしたが、男女とも「まずは自己ベストを！」と走りました。

男子は全員が自己ベストを出し26位。女子は2年生チームながら、来年への期待をうかがわせる84位。今年も種中駅伝のタスキ(伝統)がしっかりとつながったということが何よりもうれしく感じられました。



今年も作成された応援旗(中野叶絵さん考案)とともに